



国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

意見書

- ・令和4年度栗山町健全化判断比率
- ・令和4年度栗山町資金不足比率
- ・放棄した債権の報告
- ・令和4年度栗山町内部統制評価報告
- ・令和4年度一般財団法人栗山町農業振興公社決算の報告

報告



令和5年度栗山町議会定例会9月定例会
議で次の議案が審議されました。
(9月5日招集)

議会の動き

議案

令和5年度栗山町一般会計
補正予算(第5号)

歳入歳出予算に1億7880万円を追加し、総額を108億7595万9千円とするものです。主な内容は、ふるさと応援寄附金の追加などに係る補正です。

令和5年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に9万円を追加し、総額を1億168万円とするものです。主な内容は、バス借上料の追加などに係る補正です。

令和5年度栗山町介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算に5862万5千円を追加し、総額を15億1543万5千円とするものです。主な内容は、介護給付費準備基金積立金の追加などに係る補正です。

令和5年度栗山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算に126万7千円を追加し、総額を2億6387万

7千円とするものです。主な内容は、北海道後期高齢者医療広域連合負担金などの追加に係る補正です。

栗山町いじめの防止等に関する条例

栗山町廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例

北海道市町村職員退職手当組合格約の変更について

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産委員会委員として、橋本克己氏(南学田)の推せんについて、同意されました。

和解について

町による不適正な業務執行(用地買収及び建物の移転補償に係る買取り証明書の誤交付)の発生により、交付年度に遡って税控除が適用外となり、追加の所得税等及び延滞金等が

び延滞金が課せられることとなった3件の対象者に対し、町が補償金(計355万8700円)を支払うことで和解の締結をするものです。

令和5年度栗山町一般会計
補正予算(第6号)

歳入歳出予算に、355万9千円を追加し、総額を108億7951万8千円とするものです。内容は、今回の和解の相手方3件に対する補償金(追加の所得税等及び延滞金相当額)を計上するものです。

認定

▼令和4年度栗山町一般会計・国民健康保険特別会計・北海道介護福祉学校特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・住宅団地造成事業特別会計・工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定および水道事業会計・下水道事業会計の決算の認定

以上9件は、決算審査特別委員会を経て、本会議で認定されました。

町民の皆さまへ

【お詫び】 不適正な業務執行事案 (買取り証明書の誤交付) の発生について

この度、都市再生整備計画事業における事業用地の買収及び建物等の移転補償に関わり、町が被買収者等に対し交付していた税控除適用のための買取り証明書の一部について、税務署の事後調査により、誤った様式で交付していることが判明しました。

これにより、被買収者等のうち、令和2年度において証明書の誤交付を受けた3件の方について遡って税控除が適用外となり、追加の所得税等及び延滞金が課せられたものであります。

このため、直ちに3件の方にお詫び申し上げるとともに、その対応を協議してきましたが、本事業に関しては相手方に何ら瑕疵がないこと、また、契約締結時において、税控除に関する適切な説明がなされていなかったことなどを踏まえ、当該追加の所得税等及び延滞金相当額(3件合計3,558,700円)を、補償金として支払うことで3件の方と和解したものであります。

あらためて関係する皆様にご迷惑をお掛けしたことに心よりお詫び申し上げますとともに、このような事態を招いたことを深く反省し、今後、事務処理体制およびチェック体制の強化、管理監督職の適正な業務・執行管理の強化などの再発防止策の徹底はもとより、組織一丸となって適正な業務執行に努め、町民の皆様からの信頼回復に努めてまいります。

なお、公務に対する信頼を損ね、本町の信用を失墜させた責任としての特別職給料の減給や関係職員の処分に関しては、今後、議会における調査及び協議を踏まえたうえで、別途厳正に対処いたします。

栗山町長 佐々木 学

【問い合わせ】
総務課総務グループ ☎ 72-1111